

全力で楽しんだ スマイル運動会！

6月3日（土）に、「運動会」がありました。今年の運動会は「台風の目」「徒競走」「リズムダンス」と、昨年とは一つ種目が増え、子どもたちのがんばりがさらに見えたのではないのでしょうか。

「徒競走」は、放課後に、「1位になりたい！」と目標をもって練習する子どもたちの姿が見られました。本番、悔しい表情、満足のいく表情、それぞれでしたが、がんばって走る姿がとてまかっこよかったですね。「台風の目」は、練習の時から何度もポイントを意識して取り組んでいました。3、4年生で一本の棒を手に取り、それぞれの役割を果たしながら進み、回る子どもたち。結果は引き分けでしたが、とても満足そうな子どもたちの表情が印象的でした。「ダンスホール」は、曲が流れたら自然におどりだすほど、心と体で覚えたダンスです。運動会の練習のみならず、朝の会、帰りの会、さらには、大休憩に「ダンスホールの曲を流してください。」というほど、子どもたちが進んで楽しく踊ることができました。保護者の皆様をはじめ、たくさんの方々に見ていただける運動場は、最高のステージでした。子どもたちのかっこよいスマイルダンスを見て、きっと会場中のみなさんもファンになったことだと思います。

保護者の皆様、大きな拍手、そして、子どもたちの頑張りをやさしく包み込む笑顔をありがとうございました。また、暑い中、テントの片づけやポイントの釘抜き等、お手伝いいただきありがとうございました。



素早くしゃがんで、いい勝負！

一人一人役割がある台風の目。チームワーク抜群！



お互いのがんばりをたたえ合っただけですね。



集中して最後まで全力で走り切ったね。

がんばったよ こんなこと！

運動会が終わった後に、子どもたちは、がんばったことや心に残ったことを絵日記でまとめました。その中のいくつかを紹介します。

• ぼくは、台風の目をがんばりました。なぜかという、ぼくは、お母さんの近くのふんばるところだったからです。きんちょうして手がふるえて、ぼうを落としそうになったけれど、手に力を入れて落とさませんでした。すごくうれしくて最後まで走り切れました。うれしかったです。

石田 おうしろう 君

• 私はダンスが一番楽しかったです。きんちょうしてドキドキしたけれど、さいごまで全力でがんばることができました。おどっているとき、（今までたくさん練習してきたよかったです。）と思いました。また、（お母さんたちが、どこから見てくれてもいいようにしないと。）なども思いました。ダンスのたい場するとき、お母さんが「なっちゃん。」と声をかけてくれたおかげで、お母さんたちのいる場所が分かりました。さいごまで全力でやり切ることができて本当にうれしかったです。そう思ったしゅん間、今までのドキドキがきえました。

武田 はすな さん

• 3、4年生でダンスホールをおどりました。たくさん練習をしてがんばったからぜったいに成功したいと思ったから、成功できてうれしかったです。ちょっとだけきんちょうしたけれど、おどれてうれしかったです。お家に着いたとき、「よかったよ。」と言ってくれたので良かったです。

宮本 りき 君

• ぼくは、3、4年生のダンスホールが心へのこりました。ダンスホールのさいごのへんで、円になる所があります。そこで、最後の決めポーズが一番心へのこりました。かっこよくできました。本番で成功してうれしかったです。

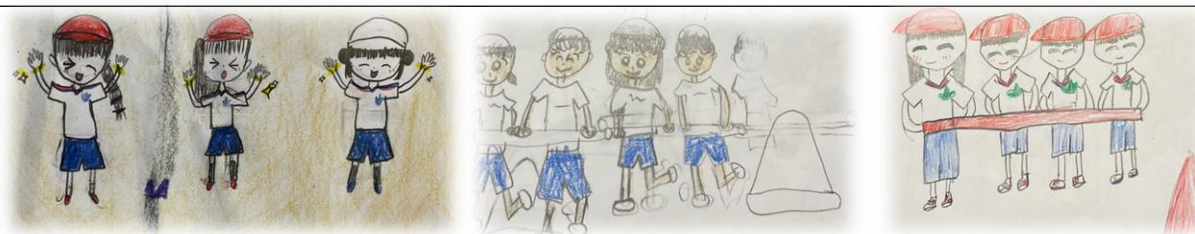
山本 こうき 君

• 私たちは、4年生とダンスホールをおどりました。ダンスホールで手先や指先までつかってきれいにおどりました。みんな、二重円に間に合っていたのですごいなと思いました。わたしは、「大きく動く」ということを意識しました。手にキラキラがついていたので、かっこよくなってうれしかったです。来年は、もっとかっこよくおどりたいです。

中お ここあん さん

• わたしは、6月3日の運動会を楽しみにしていました。私が一番がんばったしゅ目は、台風の日です。わたしは、コーンの内がわだったので、回りながらふんばることを気をつけました。自分のグループには、4年生が一人だったので走るのがむずかしくなりました。ぼうを持ちながら、小さな声で「いち、に、いち、に。」と言って走りました。1回戦目に勝ってうれしかったです。

中村 あいり さん



パワーアップチャージで元気になあれ！

14日（水）の参観日・懇談会では、お忙しい中たくさんの方に参加していただきました。ありがとうございました。参観授業では、学級会「メディアの時間をへらすためにできることを考えよう」と題して、自分の生活を見直しました。子どもへの事前アンケートやパワーアップチャージの結果から、「メディアとの付き合い方」が課題に上がってきたからです。子どもたちが、「どうしてメディアを長く見てしまうのか」を分析したり、「メディアを減らせる方法」を考えたりして、これからのメディアとの付き合い方を変えるよい機会となりました。

その後の懇談会でも、「メディアと我が家の様子」をテーマに、保護者の方同士で交流していただきました。懇談会での会話の様子を下の吹き出しで紹介します。

- ・ご飯を食べる、お風呂に入るなど、やるべきことをやってからゲームをしたり、動画を見たりするようにしています。
- ・他の家庭での様子を聞いて、もっときちんとメディアの時間について考えていかないといけないと思いました。
- ・ついつい、自分も見ってしまうので、子どもに言えない時があります。
- ・遊びに行くときやお出かけするときに、ゲーム機を持って暇さえあればしていることがあるので、見直したいです。

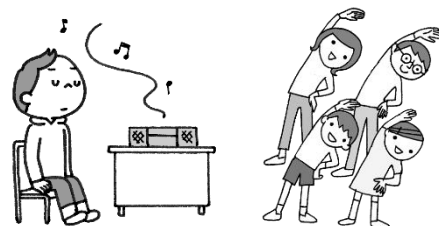
たくさんのご意見ありがとうございました。このように、「我が家の取組」も非常に参考になりますが、「我が家の悩み」を交流することも、保護者の方が向かい合ってお話するから生まれてくるものです。

メディアは、私たちの生活になくてはならないものです。いかに上手に付き合っていくかは、子どもたちと私たち大人の大切なテーマですね。心も体も健康な3年生の子どもたちと一緒に育てていきましょう。

参観日後、一週間の子どもの様子は…。

- ・私は、家族に協力してもらって、20日（火）まで出来ました。次も続けられるようにがんばりたいです。
- ・メディアをがんばったので、早寝もできるようになりました。
- ・3日しかできなかったから、次のパワーアップチャージでは、全部〇がつくようにがんばります。
- ・全部〇でした。子ども新聞を読みました。少しくわしくなったと思います。うれしい気持ちでいっぱいになりました。

一週間がんばって、パーフェクトだった子どももいました。しかし、すぐに変わるのは難しいものです。だからこそ、できる目標を一緒に考えて、メディアに代わる楽しい時間をみんなでごせたらいいですね。



最高のスマイルを
ありがとう！